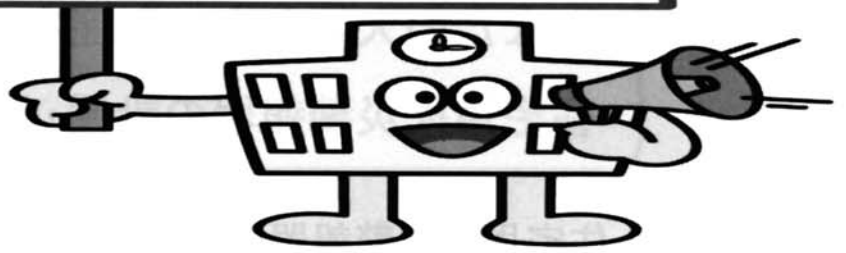


# 今年度も75歳以上の世帯へ 住宅防火訪問に伺います！



住宅火災から、大切な命、財産を守るため、75歳以上の世帯を対象に、消防職員・消防団員・防火指導員が伺います。  
なお、事前連絡はいたしません、訪問する際は身分を明らかにいたします。

## 【悪質な訪問販売にご注意ください】

消防職員や市の職員を騙り、防火・防災関連商品を高値で売りつける悪質な事例が多く発生しています。



### 《最近多い事例》

- ・「1人暮らしの高齢者宅に無料で防災グッズを配布しています」との内容の電話があり家族構成などを聞き出す、防災グッズは配布されない
- ・「消火器の設置が義務化されました」などと言って消火器を高値で売りつける



消防職員や市の職員が皆様のご自宅に訪問し、防災関連商品の点検や販売を行うことは決してありません。くれぐれもご注意ください。



### 【お問い合わせ先】

市川市消防局 予防課 指導担当  
047-333-2111 (音声ガイダンス①)

住宅用火災警報器の普及に伴い、住宅火災による死者は年々減少傾向にあります。火災により死に至った原因の半数以上が逃げ遅れであり、そのうちの約7割が65歳以上の高齢者となっています。(出典：総務省消防庁 「平成28年版 消防白書」)

あなたの大切な命、財産を火災から守るために、  
住宅用火災警報器の設置・維持管理をしましょう！！

住宅用火災警報器の電池の寿命は約10年です。火災の時にきちんと作動するよう、定期的に作動点検を行い、音が鳴らない場合は本体を交換するなど適切な維持管理をお願いします。

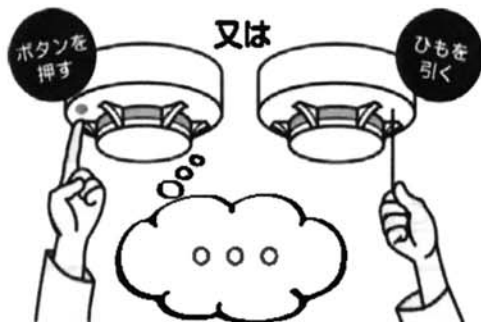
### 設置が必要な箇所



## ボタンを押す、またはひもを引いて作動点検

### 音が鳴らない場合は？

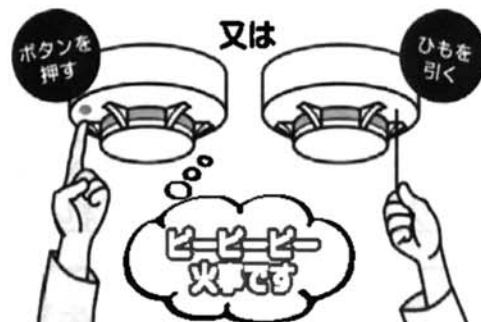
電池がきちんとセットされているか、ご確認ください！！



それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

### 正常の場合は？

正常をお知らせするメッセージまたは警報音になります。



注)警報音はメーカーや製品により異なります。